

The background features a gradient from dark purple to light pink. It is decorated with falling cherry blossom petals, glowing blue and white digital lines, and vertical columns of binary code (0s and 1s).

SakuraAI

今年の桜、AIが連れていく。

課題：毎年繰り返される「花見迷子」



『どこ行く?』毎年同じ議論。

毎年、家族や友人と「どこでお花見をするか」の議論が繰り返されるが、結局結論が出ない。



行ったら満開前・葉桜だった。

開花時期の正確な予測が困難で、期待して訪れたのに、満開前や既に葉桜で最適な見頃を逃してしまう。



混んでて場所取れなかった。

人気のスポットは到着してみると想像以上の大混雑で、快適に花見を楽しむための場所取りすらできない。

73%

日本人の73%が
花見スポット
選びに迷う。



SakuraAI が解決する4つの価値



スタイル診断:
AIがあなたの好みや状況に合わせた最適な花見スポットを診断・選定する



リアルタイムスコア:
開花率、混雑度、天気のデータを掛け合わせ、今日行く場所をスコアリング

SakuraAI

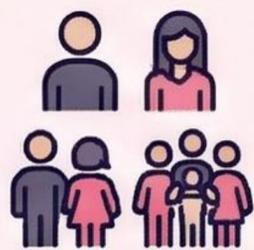


押しシーンでの検索:
早朝、夜桜、川沿い、お城、ペットOKなど、お好みの雰囲気から逆引き検索が可能



計画まるごとサポート:
日程やスポットの決定、弁当レシピの提案、天気予報チェック、当日リマインドまで一括サポート

スタイル診断：あなただけの花見提案



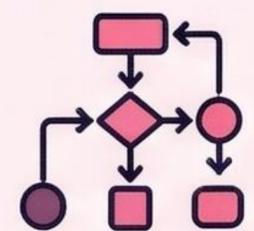
コーディネート経験ゼロのユーザーでも、「誰と行く？」
「どんな花見？」など簡単な質問に答えるだけで、
AIが最適な花見スタイルを診断します。



AIはユーザーの回答、リアルタイムの開花状況、過去の混雑データ、天気予報を組み合わせ、独自のロジックでパーソナライズされたプランを生成します。



診断結果として、「井の頭公園 朝7時台 開花95%・混雑スコア★☆☆」のように、具体的なスポット、推奨時間帯、開花率、混雑予測を提示します。



アローやフロー図を用いてAIの推論ロジックを可視化しし、なぜその提案になったのかをユーザーが直感的に理解できるようにします。



市場規模と成長性

2,400億円/年



国内の花見関連市場規模は、
年間2,400億円に達する。



5,700万人/年



年間約5,700万人が、花見に参加している。

SakuraAIのレビューモデル



SakuraAIの価格プランとロードマップ

Free

¥0



基本スポット検索
(広告上げ)

フリー

Standard

¥480/月



スタイル診断



リアルタイムスコア

スタンダード

Premium

¥980/月



全ての機能+
プライベートスポット情報
混雑ピーク予想

プレミアム

ロードマップ

2026春シーズンβ

2026夏オフシーズン機能拡張

2027春本格展開

2027秋地方観光連携



2026春シーズンβ

2026夏オフシーズン機能拡張



本格展開



地方観光連携

まとめ：今年の桜、AIが連れていく

今年の桜、AI
AIが連れていく。



sakura-ai.jp

今すぐβ登録